

対象コース	<b>生物生産科学コース</b>
学生が学修したいテーマ	1次製品の保管・輸送過程における品質保証と衛生管理を学ぶ
選択する教育クラスター	<b>フォトニクスクラスター</b>
養成する人材像	ゲノム編集技術等の最先端の育種技術を学ぶと共に、植物工場などの施設型生産システムやAIやロボットを活用する生産システムに関する科目を履修し、より生産性の高い農業、高付加価値製品の生産、新しい品種改良の知識・技術を修得し、新しい農業を通して社会貢献、地域活性化を志向するとともに、光を利用したデバイス設計・製造・評価、光を応用した計測手法や情報通信技術など光応用関連技術につながる基礎知識を持つ人材を育成
活躍が期待される分野	施設園芸型農業法人、農林畜水産業及びそれらの関連法人、種苗企業、農協、生協、食品製造業、製薬系企業、化粧品産業、農林水産技術者、畜産技術者、食品関連企業（生産・研究・商品開発）、6次産業関連企業、ベンチャー起業家、公務員等

年次		1年次	2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●生物生産科学特別演習④ (研究題目設定) (中間発表)	●生物生産科学特別研究④ (学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	<b>教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻)</b> 食品加工保蔵特論② 食品評価特論② 応用微生物学特論② 酵素化学特論② 食安全学特論② 他専攻教育クラスター科目※	
	自コース科目※※	植物細胞工学特論② 生産システム制御工学特論② 動物生殖工学特論② 植物分子生物学特論② 植物保護学特論② フィールド水圏生物学特論② 分子発生生物学特論② 分子生態学特論② 畜産物利用学特論② 森林生物学特論② 森林代謝科学特論② 発生生物学② 水産植物学特論② 農業市場学特論②	農業経済学特論②
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1		●生物生産科学特別実習①	●生物生産科学特別講義①
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●生物資源学研究④	
研究科共通科目 4単位 DP-2		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①	



【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻教育クラスター科目は履修の手引き参照

※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。

対象コース	<b>生物生産科学コース</b>
学生が学修したいテーマ	自然災害を受け難い1次製品の生産法を学ぶ
選択する教育クラスター	<b>防災・危機管理クラスター</b>
養成する人材像	ゲノム編集技術等の最先端の育種技術を学ぶと共に、植物工場などの施設型生産システムやAIやロボットを活用する生産システムに関する科目を履修し、より生産性の高い農業、高付加価値製品の生産、新しい品種改良の知識・技術を修得し、新しい農業を通して社会貢献、地域活性化を志向するとともに、防災・減災関連技術など社会のリスク管理に関連した基礎知識を持つ人材を育成
活躍が期待される分野	施設園芸型農業法人、農林畜水産業及びそれらの関連法人、種苗企業、農協、生協、食品製造業、製薬系企業、化粧品産業、農林水産技術者、畜産技術者、食品関連企業（生産・研究・商品開発）、6次産業関連企業、ベンチャー起業家、公務員等

年次		1年次	2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●生物生産科学特別演習④ (研究題目設定) (中間発表)	●生物生産科学特別研究④ (学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	<b>教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻)</b> 食品加工保蔵特論② 食品評価特論② 応用微生物学特論② 酵素化学特論② 食安全学特論② 他専攻教育クラスター科目※	
	自コース科目※※	植物細胞工学特論② 生産システム制御工学特論② 動物生殖工学特論② 植物分子生物学特論② 植物保護学特論② フィールド水圏生物学特論② 分子発生生物学特論② 分子生態学特論② 畜産物利用学特論② 森林生物学特論② 森林代謝科学特論② 発生生物学② 水産植物学特論② 農業市場学特論②	農業経済学特論②
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1		●生物生産科学特別実習①	●生物生産科学特別講義①
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●生物資源学研究④	
研究科共通科目 4単位 DP-2		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①	



【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻教育クラスター科目は履修の手引き参照

※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。

対象コース	<b>生物生産科学コース</b>
学生が学修したいテーマ	新しい地域特産物を開発する知識を学ぶ
選択する教育クラスター	<b>地域開発クラスター</b>
養成する人材像	ゲノム編集技術等の最先端の育種技術を学ぶと共に、植物工場などの施設型生産システムやAIやロボットを活用する生産システムに関する科目を履修し、より生産性の高い農業、高付加価値製品の生産、新しい品種改良の知識・技術を修得し、新しい農業を通して社会貢献、地域活性化を志向するとともに、防災・減災関連技術など社会のリスク管理に関連した基礎知識を持つ人材を育成
活躍が期待される分野	施設園芸型農業法人、農林畜水産業及びそれらの関連法人、種苗企業、農協、生協、食品製造業、製薬系企業、化粧品産業、農林水産技術者、畜産技術者、食品関連企業（生産・研究・商品開発）、6次産業関連企業、ベンチャー起業家、公務員等

年次		1年次	2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●生物生産科学特別演習④ (研究題目設定) (中間発表)	●生物生産科学特別研究④ (学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	<b>教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻)</b> 食品加工保蔵特論② 食品評価特論② 応用微生物学特論② 酵素化学特論② 食安全学特論② 他専攻教育クラスター科目※	
	自コース科目※※	水産植物学特論② 森林生物学特論② 畜産物利用学特論② フィールド水圏生物学特論② 農業市場学特論② 森林代謝科学特論② 植物細胞工学特論② 生産システム制御工学特論② 動物生殖工学特論② 分子生態学特論② 植物保護学特論② 植物分子生物学特論② 分子発生生物学特論② 発生生物学②	農業経済学特論②
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1		●生物生産科学特別実習①	●生物生産科学特別講義①
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●生物資源学研究④	
研究科共通科目 4単位 DP-2		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①	



【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻教育クラスター科目は履修の手引き参照

※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。

対象コース	<b>生物生産科学コース</b>
学生が学修したいテーマ	スマート農業による労働環境の改善法を学ぶ
選択する教育クラスター	<b>ロボティクス・人間支援クラスター</b>
養成する人材像	ゲノム編集技術等の最先端の育種技術を学ぶと共に、植物工場などの施設型生産システムやAIやロボットを活用する生産システムに関する科目を履修し、より生産性の高い農業、高付加価値製品の生産、新しい品種改良の知識・技術を修得し、新しい農業を通して社会貢献、地域活性化を志向するとともに、福祉・介護ロボットや生産技術・流通・計測ロボットなどロボット関連技術につながる基礎知識を持つ人材を育成
活躍が期待される分野	農業機械工業、農林畜水産業及びそれらの関連法人、種苗企業、農協、生協、農林水産技術者、畜産技術者、食品関連企業（生産・研究・商品開発）、6次産業関連企業、ベンチャー起業家、公務員等

年次		1年次	2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●生物生産科学特別演習④ (研究題目設定) (中間発表)	●生物生産科学特別研究④ (学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	教育クラスター科目群 推奨科目 (他専攻) 他専攻教育クラスター科目※	
	自コース科目※※	水産植物学特論② 森林生物学特論② 畜産物利用学特論② フィールド水圏生物学特論② 農業市場学特論② 森林代謝科学特論② 植物細胞工学特論② 生産システム制御工学特論② 動物生殖工学特論② 分子生態学特論② 植物保護学特論② 植物分子生物学特論② 分子発生生物学特論② 発生生物学② ●生物生産科学特別実習①	農業経済学特論②
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1		●生物資源学研究④	●生物生産科学特別講義①
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①	
研究科共通科目 4単位 DP-2			



【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※外他専攻教育クラスター科目は履修の手引き参照

※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。

対象コース	<b>生物生産科学コース</b>
学生が学修したいテーマ	スマート農業による労働環境の改善法を学ぶ
選択する教育クラスター	<b>環境共生クラスター</b>
養成する人材像	ゲノム編集技術等の最先端の育種技術を学ぶと共に、植物工場などの施設型生産システムやAIやロボットを活用する生産システムに関する科目を履修し、より生産性の高い農業、高付加価値製品の生産、新しい品種改良の知識・技術を修得し、新しい農業を通して社会貢献、地域活性化を志向するとともに、地域の自然・文化・社会環境を理解し、人間と環境の調和に根ざす持続可能な共生社会の実現につながる基礎知識を有する人材を育成
活躍が期待される分野	農林畜水産業及びそれらの関連法人、種苗企業、農協、生協、農林水産技術者、畜産技術者、食品関連企業（生産・研究・商品開発）、ベンチャー起業家、公務員等

年次		1年次	2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●生物生産科学特別演習④ (研究題目設定) (中間発表)	●生物生産科学特別研究④ (学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	<b>教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻)</b> 食品加工保蔵特論② 食品評価特論② 応用微生物学特論② 酵素化学特論② 食安全学特論② 他専攻教育クラスター科目	
	自コース科目**	水産植物学特論② 森林生物学特論② 畜産物利用学特論② フィールド水圏生物学特論② 農業市場学特論② 森林代謝科学特論② 植物細胞工学特論② 生産システム制御工学特論② 動物生殖工学特論② 分子生態学特論② 植物保護学特論② 植物分子生物学特論② 分子発生生物学特論② 発生生物学②	農業経済学特論②
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1		●生物生産科学特別実習①	●生物生産科学特別講義①
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●生物資源学研究④	
研究科共通科目 4単位 DP-2		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①	



【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻教育クラスター科目は履修の手引き参照

※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。

対象コース	<b>生物生産科学コース</b>
学生が学修したいテーマ	植物工場等における次世代生物生産システムを学ぶ
選択する教育クラスター	<b>農工連携クラスター（1）</b>
養成する人材像	ゲノム編集技術等の最先端の育種技術を学ぶと共に、植物工場などの施設型生産システムやAIやロボットを活用する生産システムに関する科目を履修し、より生産性の高い農業、高付加価値製品の生産、新しい品種改良の知識・技術を修得し、新しい農業を通して社会貢献、地域活性化を志向するとともに、農業の効率化のため、次世代スマート農業に関する基礎知識を持つ人材を育成
活躍が期待される分野	農業用機械製造業、農林畜水産業及びそれらの関連法人、種苗企業、農協、生協、食品製造業、農林水産技術者、畜産技術者、ベンチャー起業家、公務員等

年次		1年次	2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●生物生産科学特別演習④	●生物生産科学特別研究④
		(研究題目設定) (中間発表)	(学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻)	
		生体熱力学特論② 生物物理化学特論② 細胞情報学特論② 環境生物学特論② 生物化学工学特論② 創薬学特論② 細胞工学特論② ケミカルバイオロジー特論②	食品加工保蔵特論② 応用微生物学特論② 食品評価特論② 食安全学特論② 酵素化学特論② 他専攻クラスター科目※
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1	自コース科目※※※	植物細胞工学特論②※※ 動物生殖工学特論②※※ 植物保護学特論②※※ 分子発生生物学特論② 生産システム制御工学特論②※※ 植物分子生物学特論②※※ フィールド水圏生物学特論② 発生生物学②	分子生態学特論② 水産植物学特論② 畜産物利用学特論② 農業市場学特論②※※ 森林生物学特論② 森林代謝科学特論②
		●生物生産科学特別実習①	
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●生物資源学研究④	
研究科共通科目 4単位 DP-2		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①	
		●生物生産科学特別講義①	

【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻教育クラスター科目は履修の手引き参照

※※農工連携クラスター（1）推奨科目

※※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。



対象コース	<b>生物生産科学コース</b>
学生が学修したいテーマ	次世代の水産技術を学ぶ
<b>選択する教育クラスター</b>	<b>農工連携クラスター(2)</b>
養成する人材像	最先端の育種技術と水産資源の生物学特性を学ぶと共に、光計測技術やロボット工学に関する基礎知識を修得し、効果的な集魚や探知等が可能な高度水産技術の開発に意欲的に取り組み、社会貢献及び地域活性化を志向するとともに、次世代スマート水産業に貢献できる人材を育成
活躍が期待される分野	水産関連機械製造業、水産業及びそれらの関連法人、漁業協同組合、生協、食品製造業、水産技術者、ベンチャー起業家、公務員等

年次		1年次		2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●生物生産科学特別演習④		●生物生産科学特別研究④
		(研究題目設定)	(中間発表)	(学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻)		
		生体熱力学特論② 生物物理化学特論② 細胞情報学特論② 環境生物学特論② 生物化学工学特論② 創薬学特論② 細胞工学特論② ケミカルバイオロジー特論②	食品加工保蔵特論② 応用微生物学特論② 食品評価特論② 食安全学特論② 酵素化学特論② 他専攻クラスター科目※	
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1	自コース科目※※※	植物細胞工学特論②※※ 動物生殖工学特論②※※ 植物保護学特論② 分子発生生物学特論② 生産システム制御工学特論② 植物分子生物学特論②※※ フィールド水圏生物学特論②※※ 発生生物学②	分子生態学特論② 水産植物学特論②※※ 畜産物利用学特論② 農業市場学特論②※※ 森林生物学特論② 森林代謝科学特論②	農業経済学特論②
		●生物生産科学特別実習①		●生物生産科学特別講義①
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●生物資源学研究④		
研究科共通科目 4単位 DP-2		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①		

【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻教育クラスター科目は履修の手引き参照

※※農工連携クラスター(2) 推奨科目

※※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。

対象コース	<b>生物生産科学コース</b>
学生が学修したいテーマ	次世代の林産加工技術を学ぶ
<b>選択する教育クラスター</b>	<b>農工連携クラスター(3)</b>
養成する人材像	最先端の育種技術と森林資源の生物学特性を学ぶと共に、林業の省力化を図るためのロボット工学に関する基礎知識を修得し、高度耐久の木材の開発等に意欲的に取り組み。社会貢献及び地域活性化を志向するとともに、次世代スマート林業に貢献できる人材を育成
活躍が期待される分野	林業関連機械製造業、林業及びそれらの関連法人、林業協同組合、生協、建設業、林産加工技術者、ベンチャー起業家、公務員等

年次		1年次		2年次	
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●生物生産科学特別演習④		●生物生産科学特別研究④	
		(研究題目設定) (中間発表)		(学位論文作成)・(学位取得)	
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	<b>教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻)</b>			
		生体熱力学特論② 生物物理化学特論② 細胞情報学特論② 環境生物学特論② 生物化学工学特論② 創薬学特論② 細胞工学特論② ケミカルバイオロジー特論②	食品加工保蔵特論② 応用微生物学特論② 食品評価特論② 食安全学特論② 酵素化学特論② 他専攻クラスター科目※		
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1	自コース科目※※※	植物細胞工学特論②※※ 動物生殖工学特論② 植物保護学特論②※※ 分子発生生物学特論② 生産システム制御工学特論② 植物分子生物学特論②※※ フィールド水圏生物学特論② 発生生物学②	分子生態学特論② 水産植物学特論② 畜産物利用学特論② 農業市場学特論②※※ 森林生物学特論②※※ 森林代謝科学特論②※※	農業経済学特論②	
		●生物生産科学特別実習①		●生物生産科学特別講義①	
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●生物資源学研究④			
研究科共通科目 4単位 DP-2		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①			

【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻教育クラスター科目は履修の手引き参照

※※農工連携クラスター(3)推奨科目

※※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。



対象コース	<b>生物生産科学コース</b>
学生が学修したいテーマ	地域の農林畜水産物を6次産業化する方法を学ぶ
<b>選択する教育クラスター</b>	<b>6次産業クラスター</b>
養成する人材像	ゲノム編集技術等の最先端の育種技術を学ぶと共に、植物工場などの施設型生産システムやAIやロボットを活用する生産システムに関する科目を履修し、より生産性の高い農業、高付加価値製品の生産、新しい品種改良の知識・技術を修得し、新しい農業を通して社会貢献、地域活性化を志向するとともに、地域創成のため、地域の農林畜水産物を6次産業化する実践力につながる基礎知識を持つ人材を育成
活躍が期待される分野	6次産業関連企業、ベンチャー起業家、農林畜水産業及びそれらの関連法人、種苗企業、農協、生協、食品製造業、食品関連企業（生産・研究・商品開発）、公務員等

年次		1年次	2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●生物生産科学特別演習④ (研究題目設定) (中間発表)	●生物生産科学特別研究④ (学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	<b>教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻)</b> 食品加工保蔵特論 食品評価特論 応用微生物学特論 酵素化学特論 食安全学特論 他専攻教育クラスター科目※	
	自コース科目※※	水産植物学特論② 森林生物学特論② 畜産物利用学特論② フィールド水圏生物学特論② 農業市場学特論② 森林代謝科学特論② 植物細胞工学特論② 生産システム制御工学特論② 動物生殖工学特論② 分子生態学特論② 植物保護学特論② 植物分子生物学特論② 分子発生生物学特論② 発生生物学②	農業経済学特論②
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1		●生物生産科学特別実習①	●生物生産科学特別講義①
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●生物資源学研究④	
研究科共通科目 4単位 DP-2		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①	



【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻教育クラスター科目は履修の手引き参照

※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。